

## 1 予算の内訳

(単位:千円)

区 分		平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	比 較
収益的 収支	収 益	104,089,102	100,508,145	3,580,957
	費 用	105,183,444	100,944,728	4,238,716
	差引損益	△ 1,094,342	△ 436,583	△ 657,759
	経常損益	△ 231,040	319,417	△ 550,457
資本的 収支	収 入	13,409,125	17,719,664	△ 4,310,539
	支 出	23,196,543	27,083,134	△ 3,886,591
	建設改良費	9,106,471	13,694,093	△ 4,587,622
	企業債償還金	12,691,672	11,987,041	704,631
	他会計からの長期借入金償還金	1,000,000	1,000,000	0
	投資	398,400	402,000	△ 3,600
	差 引 (内部留保資金充当)	9,787,418	9,363,470	423,948

## 2 収益的収支予算の主なもの

## (1) 医業収益

入院患者数は、大槌・山田病院の病棟再開等により増加を見込む一方、外来患者数は、紹介逆紹介など医療連携の推進等により減少を見込んでいます。

- ① 入院収益 56,829百万円(前年度比 590百万円) 入院患者数 1,316千人(前年度比 2千人)  
 ② 外来収益 25,967百万円(前年度比 988百万円) 外来患者数 1,954千人(前年度比 △28千人)

## (2) 医業費用

職員の増員や給与改定等に伴う給与費の増加を見込んだほか、医療技術の高度化に伴う薬品等の材料費の増加等を見込んでいます。

- ① 給与費 55,464百万円(前年度比 1,919百万円)  
 ② 材料費 25,226百万円(前年度比 1,460百万円)

## 3 資本的収支予算の主なもの

## (1) 建設改良費

東日本大震災津波により被災した高田病院の整備費や施設の狭あい化に対応した磐井病院の増改築工事費、医療の高度化等に対応するための医療器械の購入費等を計上しています。

- ① 高田病院新築工事 573百万円  
 ② 磐井病院増改築工事 728百万円  
 ③ 据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置等医療器械購入費 3,755百万円

## (2) 他会計からの長期借入金償還金

一般会計から借入れた長期借入金の償還金として1,000百万円を計上しています。

## (3) 投資

計画的な医師養成を目的とする医療局医師奨学資金貸付金として、398百万円を計上しています。